

13-12-18

江津・きらく食堂

井上貴仁

8月下旬の豪雨で被災し、一度は閉店した江津市江津町の老舗ラーメン店「きらく食堂」が、同町のJR江津駅前新たに店を構え、20日に再オープンする。市民に親しまれた名物の豚骨ラーメンが災害を乗り越え、約4カ月ぶりに復活する。



豪雨被害を乗り越え、20日に再オープンする「きらく」店主の井上貴仁さん

豪雨禍で一度閉店 新店舗で再開

名物・豚骨ラーメン復活

同店は同町の江津本町地区で、1978年膝まで浸水。同店のらが次々と訪れて「何にオープン。魚介類や野菜を入れず、ほぼ豚骨のみを丹念に煮込んで作る独特のスープは、味わい深く、多くのラーメン好きに愛されてきた。だが、8月下旬の豪雨で、同地区中心部は出たところ、常連客

町地区で、1978年膝まで浸水。同店のらが次々と訪れて「何にオープン。魚介類や野菜を入れず、ほぼ豚骨のみを丹念に煮込んで作る独特のスープは、味わい深く、多くのラーメン好きに愛されてきた。だが、8月下旬の豪雨で、同地区中心部は出たところ、常連客

町地区で、1978年膝まで浸水。同店のらが次々と訪れて「何にオープン。魚介類や野菜を入れず、ほぼ豚骨のみを丹念に煮込んで作る独特のスープは、味わい深く、多くのラーメン好きに愛されてきた。だが、8月下旬の豪雨で、同地区中心部は出たところ、常連客

町地区で、1978年膝まで浸水。同店のらが次々と訪れて「何にオープン。魚介類や野菜を入れず、ほぼ豚骨のみを丹念に煮込んで作る独特のスープは、味わい深く、多くのラーメン好きに愛されてきた。だが、8月下旬の豪雨で、同地区中心部は出たところ、常連客

20日から常連客懇願に応え

地。元スナックだった空き店舗を改装し、カウンターのみ8席を設け、再オープンを機に店名を「きらく」と改めた。オープンを目前に控え、井上さんは1週間前からスープの仕込みを再開。「一度は、どうにもならんと諦めたが、多くの人たちの支えがあって、ここまでこれた」と思いをかみしめ、「この味を守るため頑張るしかない」と決意を新たにしている。